

精神科・認知症+身体看護ケアが強みです

治療の場を「病院から在宅へ」という流れは、高齢者だけでなく精神疾患のお持ちの患者様も同様です。

そこで地域の受け皿となるべく、私たちハートフルは『精神疾患の予防からお看取りまで切れ目なくサービスを提供する』をコンセプトとし、活動しています。

超高齢社会の日本は認知症や身体看護の利用者さまの比率が増加しており、ハートフルの訪問件数割合は現在介護保険2割、医療保険（精神科）8割となっています。

更なる高齢化により、病を抱えながら自宅で生活する人々が増加し訪問看護の需要は高まっていくことは間違いないでしょう。



ハートフルスタッフは精神科領域が好きなスタッフが集まっていますが、これまで脳外科や心臓血管外科など他科での臨床経験を経て、身体領域でも看護ケアを行なってきました。

そこに私たちの強みでもある見る力(観察力)や聞く力(傾聴力)が合わさり培ってきた経験とチーム力でサービスを提供しています。

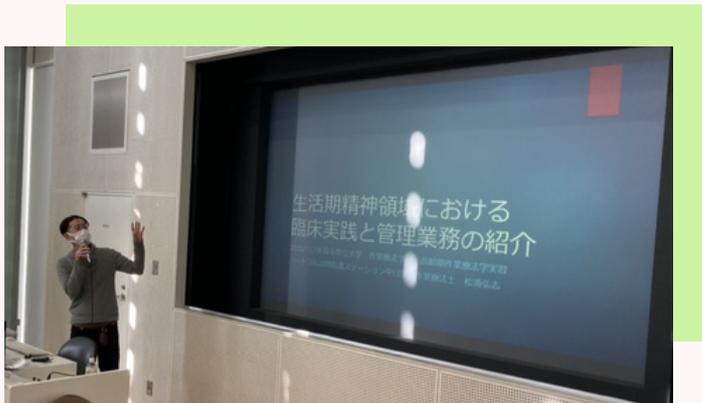
ご自宅で終末期を迎えたいという方のケアでは点滴や浣腸など医療処置はもちろん、ご家族への食事介助や排泄ケアの指導やアドバイス、ゆっくりとお話を聞く時間も大切にしています。

今後、医療依存度の高い訪問の需要が増えていく中で、ハートフルは更なる体制強化や環境整備など課題はありますが、ご利用者さまが住み慣れたご自宅で療養生活を送りたいという思いを大切に地域に根差したサービスを提供していきます。

廣瀬笑子



後輩の育成も私たちの仕事です



大学で講義

ハートフルでは4年前より作業療法士を目指す学生の実習を受け入れています。

近年実習のカリキュラムが変わり、訪問や通所リハでの実習が必須になるなど作業療法士が病院から出て地域で働く時代が来ています。

病院の集団で行う精神科作業療法とは違う、生活の場での作業療法を知る機会になっているかなと思っています。

住んでいる家やその周りの環境など地域に出てみないとわからないことばかりです。

利用者の皆様のご協力で成り立つ実習ではありますが、私たちとは違う関わりをしてくれる実習生が良い刺激となることもありますので、ご協力頂けると幸いです。

松浦弘志

新スタッフの紹介

看護師 平山 佳亜 ひらやま よしえ



はじめまして。
9月からお世話になっております看護師の平山佳亜です。
訪問看護は初めてですが、利用者様のお宅を訪問させていただく度に新しい発見や学びがあり、いろんなことを教えていただいています。
趣味の登山のように、道中を楽しみながら訪問看護師として、日々、成長していきたいと思っています。
教えていただいたことを皆さまに還元できるように頑張りますので、どうぞよろしくをお願いいたします。

看護師 竹田 晴香 たけだ はるか



昨年9月に入職したりハビリの平井佑希です、ご挨拶遅くなりました。
これまで入院外来医療でのリハビリテーション、行政機関での就労支援やアウトリーチ支援、在宅医療での訪問リハビリテーションを経験してきました。
慣れない訪問業務に追われながらも、チームの助けもあり新たな出会いや学びに感謝できる日々を送ることができています。
これからも社会資源、関係機関と連携しネットワークの力も活かして、利用者様の多様な生き方や暮らしに伴走し、「居場所」「役割」「つながり」の機会を保障できるよう努めていきます。
ご指導のほど宜しくお願い致します。

はじめまして。
昨年8月に入職した看護師の竹田です。
病棟でやりがいに感じていた精神と終末期の看護において、退院後の在宅看護に興味を持った事がきっかけとなりハートフルへ入職させていただきました。
初めての訪問看護で分からない事も沢山ありますが、優しく温かい先輩方と利用者様に助けていただきながら、毎日元気に出勤する事ができています。
何か困った事がある時に、担当スタッフだけでなく全員で利用者さんの事を考えて対応できるチームワークの強さがハートフルの魅力であると日々実感しています。
今後も専門的な知識と経験を深め、少しでも利用者様や先輩方のお力になれるよう、日々楽しみながら訪問させていただきたいと思っております。これからもよろしくお願い致します。

作業療法士 平井 佑希 ひらい ゆうき



精神科・認知症 ハートフル訪問看護ステーション

中目黒 目黒区上目黒2丁目15-6 川鍋ビル4階
都立大 目黒区自由が丘1-19-21
TEL 03-6412-8830



<https://heartful-st.com/>